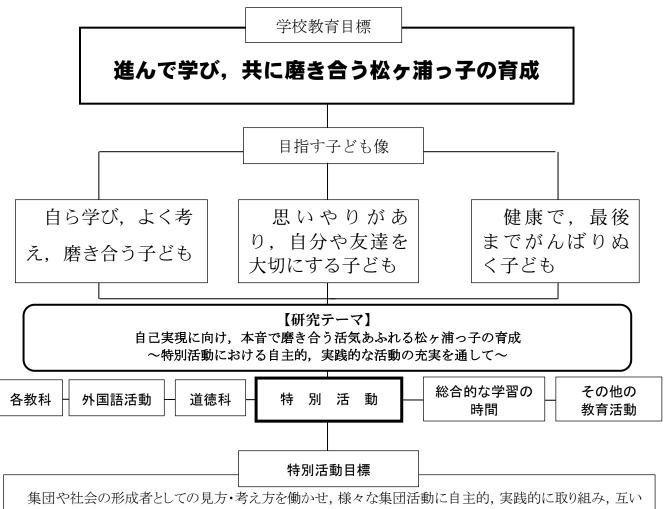
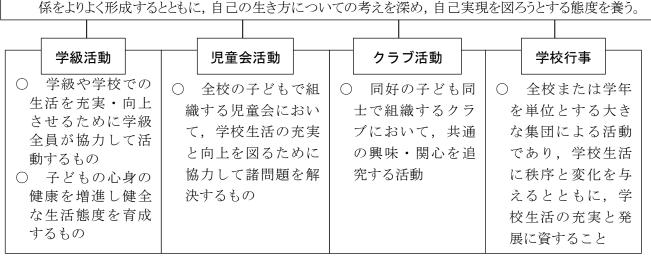
平成30年度 特別活動 全体計画



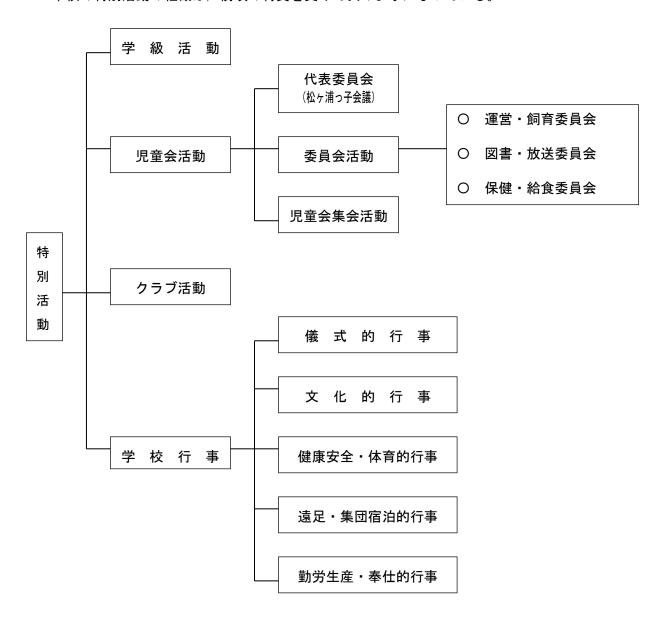
集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。

- (1) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。
- (2) 集団や自己の生活,人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。
- (3) 自主的,実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして,集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに,自己の生き方についての考えを深め,自己実現を図ろうとする態度を養う。



【特別活動の組織】

本校の特別活動の組織は、前項の特質を受けて次のようになっている。



【特別活動で育みたい資質・能力】

Element of the second of the s										
観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等							
資質·能力	・集団活動の意義についての理解 ・実践する上で必要となる、話合いの意形のとなる。 をよりよい合意形成の 仕方、チームワーの 重要性や集団活動として はる役割分担のはおないった方法論的な といった方法論的な知識や技能	・集団活動を通して, 所属する集題を見いだ す力 ・課題の解決のために ・課題の解決意思決 ・問題い, ・問題い, ・意思決 したり, したりする力 ・人間関係をよりよく 構築する力	・助け合ったり協力し合ったりして、よりよいも間関係を築こうとする態度 ・集団や生活の諸問題を解決し、よりよい生活を解決し、とする態度 ・自己の生き方についまりまする。 ・考えを深め、自己の実現を図ろうとする態度							

【特別活動の授業時数】

		1年	2年	3年	4年	5年	6年
学 級 活 動		3 4	3 5	3 5	3 5	3 5	3 5
児童会活動	代表委員会			1 1	1 1	1 1	1 1
	委員会活動			1 1	1 1	1 1	1 1
	児童総会	1	1	1	1	1	1
	児童会集会活動	2	2	2	2	2	2
クラブ活動				1 2	1 2	1 2	1 2
学校行事		5 3	5 4	5 7	5 8	7 5	7 2
	슴 計	9 0	9 2	1 2 9	1 3 0	1 4 7	1 4 4

【特別活動の活動内容】

〇 学級活動の活動内容

- (1) 「学級や学校における生活づくりへの参画」
 - ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決
 - イ 学級内の組織づくりや役割の自覚
 - ウ 学校における多様な集団の生活の向上
- (2) 「日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」
 - ア 基本的な生活習慣の形成
 - イ よりよい人間関係の形成
 - ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成
 - エ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成
- (3) 「一人一人のキャリア形成と自己実現」
 - ア 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成
 - イ 社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解
 - ウ 主体的な学習態度の形成と学校図書館の活用

〇 児童会活動の活動内容

- (1) 代表委員会 (3~6年)
- (2) 委員会活動 (3~6年)
- (3) 児童総会 (全学年)
- (4) 児童会集会活動 (全学年)

○ クラブ活動 (3~6年)

- ① クラブの計画、運営に関する話し合いの活動
- ② 共通の興味・関心を追究する活動
- ③ クラブの成果を発表する活動

〇 学校行事

- (1) 儀式的行事 (2) 文化的行事 (3) 健康安全·体育的行事
- (4) 遠足・集団宿泊的行事 (5) 勤労生産・奉仕的行事